

2025 年度事業計画

- | | |
|--|---|
| <p>1. 総務委員会
2024 年度事業報告・決算報告
2025 年度事業計画・予算</p> <p>3. 渉外委員会
2024 年度事業報告・決算報告
2025 年度事業計画・予算</p> <p>5. 広報委員会
2024 年度事業報告・決算報告
2025 年度事業報告・決算報告</p> <p>7. 総会指導委員会
2024 年度事業報告・決算報告
2025 年度事業計画・予算</p> <p>8. 会計委員会
2024 年度事業報告・決算報告
2025 年度事業計画・予算</p> <p>10. 縣陵同好会
2024 年度事業報告・決算報告
2025 年度事業計画・予算</p> | <p>2. 財政委員会
2024 年度事業報告・決算報告
2025 年度事業計画・予算</p> <p>4. 縣陵レディース委員会
2024 年度事業報告・決算報告
2025 年度事業計画・予算</p> <p>6. メディア戦略推進委員会
2024 年度事業報告・決算報告
2025 年度事業計画・予算</p> <p>8. 次世代委員会
2024 年度事業報告・決算報告
2025 年度事業計画・予算</p> <p>9. 事務局
2024 年度事業報告・決算報告
2025 年度事業計画・予算</p> |
|--|---|

【添付資料】

1. 縣陵同窓会略史(本書末)
2. 2025 年度年間活動予定(別紙)
3. プロフィールカード案

はじめに

私は大学でも校友会代議員をしています。某校には三田会と言うものもあり、地域のみならず職域でも驚異的な(?)結束力を持っていることで有名です。最終学歴が一番思い出深いのかと思いきや、どっこい高校のつながりが大きくたい方も多々おられます。その最たるものがわが縣陵同窓会、特に東京同窓会ではないでしょうか。

地方の高校で首都圏においてこれほど活発に活動している同窓会組織は類を見ないようです。また、どこで知り合っても同窓と言うだけで入口の“人物調査”が不要になります。出自への信頼は絶大です。

皆さんに提案です。プロフィールカードを作りたいと思います。幹事同士がしっかりお互いを知ることがこの会の結束のためにまず大切です。本当は知りたいけれど、今更聞けないことも多々あるかと思えます。サンプルを示します。東京でこれだけの縣陵生が集う奇跡を喜びたいと思います。(総務委員長 福井 順)

1. 総務委員会

[1] 2024 年度事業報告

① 総務委員会

- ・ 幹事会開催：4 回開催 @喜山倶楽部
5 月 25 日(土) 24 名参加 9 月 28 日(土) 35 名参加、
1 月 25 日(土) 28 名参加 3 月 29 日(土) 27 名予定
- ・ 代表幹事会：3 回開催
8 月 31 日(日) ZOOM 12 名参加、1 月 19 日(土) 13 名参加@新宿三丁目ルノアール会議室
3 月 9 日(日) メール開催(副会長の選任是非)
- ・ 幹事会・代表幹事会の議事録等の作成
- ・ 松本本部同窓会(6 月 15 日)、関西同窓会(7 月 13 日)に参加

僚友校総会(松本深志(6月3日)、松商学園(6月15日))に参加

- ・ 松本本部新年会(1月3日)に参加
- ・ 渉外、広報のバックアップ(松本本部交流、同窓連・僚友校等外部交流、ホームページ)
- ・ 次世代委員会・縣陵東京同窓会活動のサポート、同好会等へのバックアップ
- ・ 総会・懇親会参加者への同窓会活動PR
- ・ ふるさと納税による母校への寄付の呼びかけを実施

[2] 2024 年度会計報告

① 総務委員会

項 目	実績(円)	内 訳
ZOOM 年会費	23,375	Zoom 年会費 (2024/9/19 ~ 2025/9/18)
事務費	12,074	資料印刷代、名刺代、USB 代
会議費	15,660	代表幹事会(2回分、1回はZOOM会議)
同好会補助	30,000	アルペン会、あひるの子の会
ご祝儀	40,000	本部(6/3) 関西(7/8) 僚友校(深志 6/1, 松商 6/17)
交通費	56,000	本部(7,000×4) 関西(14,000×2)
予備費	15,231	慶弔費(三澤副会長ご逝去)
予備費	33,000	日本経済新聞長野版への広告費
合 計	225,340	予算 : 415,000

[3] 2025 年度事業計画

① 総務委員会

- ・ 幹事会の開催 : 年4回 ~ 5/24、9/27、1/24、3/28
- ・ 代表幹事会の開催 : 必要に応じ年2乃至4回 ~ 4、6、9、12月
- ・ 松本本部同窓会(6月)、関西同窓会(7月)、僚友校(深志、松商) 総会に参加
- ・ 松本本部新年会(1月)に参加
- ・ 年度活動計画・活動内容、幹事会議事録をネット公開
- ・ 渉外、広報のバックアップ(松本本部交流、同窓連・僚友校等外部交流、ホームページ)
- ・ 次世代委員会・縣陵東京同窓会活動のサポート、同好会等へのバックアップ
- ・ 総会・懇親会参加者への同窓会活動PR
- ・ 長野県外在住者に母校へのふるさと納税の呼びかけ

[4] 2025 年度予算 (同窓会補助は継続的に毎年総会・行事等を行った実績数値に基づく)

項 目	予算(円)	内 訳
ZOOM 年会費	24,000	
事務費	15,000	幹事会資料印刷・事務用品
会議費	50,000	代表幹事会(2回)、総務委員会
縣陵同好会補助	40,000	アルペン、東虹会、あひるの子
ご祝儀	40,000	本部 10,000 関西・深志・松商 各 10,000
交通費	91,620	本部 8,200×9、関西 17,820
松本本部新年会参加費	24,600	参加者交通費@8,200 3人と仮定
予備費	30,000	慶弔費等を含む
合 計	315,220	

2. 財政委員会

[1] 2024 年度事業報告 (2025. 3. 18 時点)

2024 年度特別会計の部

項 目	実績(円)	内 容
特別会計勘定		
前年度末残高	7,183,320	
終身会費受入額	340,000	17名
年会費受入額	200,000	100名(手数料差引前)
郵便振替・銀行振込手数料 (-)	-31,455	

寄付金受入額	85,000	15名
広告費受入額	650,000	37件 335,000(2024年度)19件 315,000(2023年度)18件
総会・懇親会費受入額	1,605,500	149名
当期普通貯金利息	2,712	
縣陵ネット掲載料受入額	72,000	6人
その他受入額(丘の会)	500,000	丘の会(解散)からの寄付金
一般会計勘定繰入(一)	-1,314,000	広告費(722,000)+会費(592,000)
実行委員会口座繰入(一)	-1,679,500	寄付(85,000)+総会(1,594,500)
一般会計勘定より戻り		
前受金戻し(一)	-315,000	広告料
前受金(2025年)	205,000	広告料
特別基金勘定繰入(同好会基金設立)	-500,000	
会費口預金残高	7,143,577	
内 終身会費口預金残高	5,381,088	りそな(普通預金)
内 年会費口預金残高	1,762,489	ゆうちょ+みずほ+三菱東京UFJ
特別基金勘定		
りそな銀行定期預金(同好会基金)	500,000	

* 丘の会(解散)残預金500,000円を特別勘定にて受け入れ、同好会基金を設立し500,000円をりそな銀行定期預金に繰り入れた。

2024年度一般会計

郵便振替票作成	19,030	3,000枚の印刷費
発送費	1,020	ポストインネットワークに委託
合計	20,050	

[2] 2025年度事業計画

- ・ 会報「あがた」、ホームページで年会費及び終身会費納入と寄付のお願い
- ・ 第58回総会実行委員会と広告料、総会費等のタイムリーな入金情報の共有
- ・ 終身会費及び年会費の管理、幹事長・会計委員との連携
- ・ 会費納付者の状況把握
- ・ 会費徴収目標

終身会費	20名	400,000	@20,000
年会費	200名	400,000	@2,000

[3] 2025年度予算(一般会計)

郵便振替票作成	20,000	3,000枚の印刷代
発送費	2,000	
合計	22,000	

3. 渉外委員会

[1] 2024年度事業報告

- (中信同窓連) ・ 5月18日(土) 中信同窓連総会・懇親会(9名参加)
・ 9月12日(木) 親睦ゴルフ会 青梅ゴルフ倶楽部(8名参加)
・ 12月7日(土) 中信同窓連忘年会(11名参加)
- (東京同窓連) ・ 7月6日(土) 東京同窓連総会・懇親会(10名参加)
・ 2月1日(土) 新年会 アルカディア市ヶ谷(12名参加)
・ 3月14日(金) 親睦ゴルフ会 武蔵の杜カントリークラブ(?名参加)

[2] 2024年度会計報告

項目	実績(円)	内 訳
中信・県同窓連年会費	7,000	中信2,000円 県5,000円
同窓連行事参加助成金	63,000	46名
会議費(同窓連・他)	0	顧問参加会、常任理事会・理事会他

経費	822	県同窓連ゴルフ会経費
合 計	70,822	

[3] 2025 年度事業計画

- ・ 僚友校の友好組織である「中信同窓連」「東京同窓連」の各行事(役員会、総会、忘年会、新年会、旅行会、ゴルフコンペ)に積極的に参加し、会員相互の連携と親睦交流を図る。
(中信同窓連) 総会、親睦ゴルフ会、懇親旅行会、忘年会
(東京同窓連) 総会、新年会、親睦ゴルフ会
- ・ 他校と同窓会活動についての情報を交換し、縣陵東京同窓会の活動に役立てていく。

[4] 2025 年度予算

項 目	予算(円)	内 訳
中信・県同窓連年会費	7,000	中信 2,000 円 県 5,000 円
同窓連行事参加助成金	75,000	想定 50 名
会議費(同窓連・他)	24,000	顧問参加会、常任理事会・理事会他
親睦ゴルフ会経費	4,000	コピー費、通信費、FAX 費 等
合 計	110,000	

4. 縣陵レディース委員会

[1] 2024 年度事業報告

- 4 月 14 日 会議 今年度の行事の基本方針を決定及び、行事内容の絞込み
- 5 月 23 日 会議 絞り込んだ行事の精査を行い、行事内容を決定
- 6 月 29 日 会議 行事内容の詳細について検討
- 7 月 20 日 下見 京急横須賀中央駅集合 猿島・三笠・軍港めぐり、当日の内容について確認
- 9 月 7 日 会員へ案内状送付(553 通)
- 10 月 12 日 会議 行事での役割分担の決定及び予約等確認
- 10 月 26 日 行事 『無人島 猿島探索&横須賀軍港めぐり』実施
(参加者 43 名：男性 12 名・女性 25 名・同伴者 6 名)

[2] 2024 年度会計報告

<収入の部>

科 目	実績(円)	備 考
前年度繰り越し	34,397	
行事参加費	233,000	@6,000×18名+@5,000×25名 計43名
東京同窓会より	150,000	東京同窓会からの支出
キャンセル料	12,000	@6000×2名
銀行利息	6	
合 計	429,403	

<支出の部>

科 目	実績(円)	備 考
会議費	37,820	4/14, 5/23, 6/29, 9/7, 10/12
下見代	49,490	7/20
行事費用	290,011	案内状・ハガキ印刷代、 昼食代、乗船料等、保険料
通信費	46,452	案内状送付費(553 通)
事務費等	8,668	インク代、封筒印刷
次年度への繰越	-3,038	
合 計	429,403	

[3] 2025 年度事業計画

- 4 月 役員会議 : 今年度の行事計画の打合せ
- 5 月 役員会議 : 行事内容の決定
- 6 月 同窓会総会 : 行事の周知及び参加呼掛け
- 7 月 行事下見、内容確認
- 8 月 役員会議 : 行事の具体的内容について決定
- 9 月 会員に行事の案内状を送付

10～11月 今年度行事を実行

※行事参加者は年会費又は終身会費の納入を条件とする(男女問わず)

[4] 2025年度予算

<収入の部>

科目	予算(円)	備考
前年度繰越金	-3,038	
東京同窓会より	165,000	東京同窓会からの支出
合計	161,962	

<支出の部>

科目	金額	備考
会議費	40,000	5回予定
行事補助費	45,000	女性参加費補助、案内状・はがき印刷代、下見
通信費	65,000	案内状送付費
事務費ほか	10,000	
本部返金	1,962	
合計	161,962	

5. 広報委員会

[1] 2024年度事業報告

- ・会報「あがた」46号を発行(モノクロ1色A4・16ページ)
- ・総会・懇親会関連チラシの制作・発行(モノクロ1色A4・両面)
- ・縣陵コネクションの運営管理

[2] 2024年度会計報告

<収入の部>

広告費	実績	内訳
会報「あがた」協賛広告収入	650,000	
縣陵コネクション収入	72,000	協賛者6件
合計	722,000	

<支出の部>

	実績	内訳
会報・総会案内 制作費		
制作費 会報「あがた」	100,000	モノクロ1色A4・16ページ
総会・懇親会案内チラシ	10,000	片面1C
総会・懇親会案内はがき	12,000	
広告制作費	4,500	
消費税	12,650	
制作費計	139,150	(有)荒木デザイン外注
会報・総会案内 印刷費		
印刷費 会報「あがた」	96,000	3,000部
総会・懇親会案内チラシ	18,700	片面1C(モノクロ)2,750部
総会・懇親会案内はがき	14,850	2,750部
消費税	12,955	
印刷費計	142,505	電算印刷(株)外注
会報・総会案内 発送費		
発送費 定形外郵便	327,600	@127.3円(税抜)×2,574部
封入作業料金	59,202	@23.0円×2,574個
郵便局差出費用	15,000	
宅配便	8,800	1,100円×8件
資材(透明PP封筒)	19,305	@7.5円×2,574部
消費税	42,990	封入作業料金～資材
発送費計	472,897	(株)ポストイン・ネットワーク外注

会報関連費合計	754,552	
広報委員会支出		
会議費	660	縣陵コネクション請求書郵送料 110円×6件
合計	755,212	

[3] 2025年度事業計画

会報発行に関するP/Lの抜本的改善のための新たなスキームの策定と実施

- ・会報「あがた」47号を発行：A4・12ページ(モノクロ1色印刷)約2,500部を予定(4月末)
- ・第58回東京同窓会・総会の案内状・申込はがきの制作、配布資料作成協力(4月末)
- ・縣陵コネクションの運営管理

[4] 2025年度予算

<収入の部>

広告費	金額	内 訳
会報「あがた」協賛広告収入	480,000	
縣陵コネクション収入	72,000	協賛社6社
合計	552,000	

<支出の部>

	金額	内 訳
会報・総会案内 制作費		
制作費 会報「あがた」	75,000	モノクロ1色 A4・12ページ
総会・懇親会案内チラシ	10,000	
配布方法変更/ 会費納入促進チラシ	10,000	
総会・懇親会案内はがき	12,000	
広告制作費	2,000	
消費税	10,900	
製作費計	119,900	(有)荒木デザイン外注
会報・総会案内 印刷費		
印刷費 会報「あがた」	89,600	モノクロ1色 A4・12ページ 2,800部
総会・懇親会案内チラシ	18,200	片面1C(モノクロ)2,600部
総会・懇親会案内はがき	14,300	両面1C(モノクロ)2,600部
消費税	12,210	
印刷費計	134,310	電算印刷(株)外注
会報・総会案内 発送費		
発送料金	450,000	@180円(税込)×2,500部
封入作業料金	70,000	@28.0円×2,500個
郵便局差出費用	17,000	
資材(PP封筒)	8,800	1,100円×8件
宅配便発送料金	20,000	@8.0円×2,500部
消費税	11,580	封入作業料金～資材
発送費計(消費税込)	577,380	(株)ポストイン・ネットワーク外注
会報関連費合計	831,590	
広報委員会支出		
会議費	15,000	
合計	846,590	

6. メディア戦略推進委員会

[1] 2024年度活動報告

- ・ホームページのコンテンツ拡充(ブログ記事の活用)
- ・各委員会、同好会への取材と記事の掲載
- ・「縣陵コネクション」管理・運営

[2] 2024年度会計報告

<収入の部>

運営管理費	実績	内 訳
ホームページ管理ソフト使用料	32,736	BiNDUp 年間使用料
縣陵東京ネット運営保守管理費	110,000	
合 計	142,736	

<支出の部>

	実績	内 訳
ホームページ管理ソフト使用料	32,736	BiNDUp 年間使用料
縣陵東京ネット運営保守管理費	110,000	
合 計	142,736	

[3] 2025 年度事業計画

- ・ ホームページのコンテンツ拡充(ブログ記事の活用と SNS との連携)
- ・ 各委員会、同好会への取材と記事の掲載
- ・ 「縣陵コネクション」管理・運営
- ・ 会費オンライン決済の導入の検討(会費や寄付金の取り扱い)

[4] 2025 年度予算

	金額	内 訳
2024 年度「BiNDUp」利用料①	32,736	年間利用料(税込)
縣陵東京ネット運営管理費	110,000	ウェブサイト保守運営管理 定額(税込)
取材活動予備費	26,020	交通費：新宿⇄松本往復 8,200 円、 東京⇄大阪往復 17,820 円
合 計	168,756	

7. 総会支援委員会

[1] 2024 年度事業報告

① 第 57 回東京同窓会総会・懇親会開催

テーマ：「Restart～新たな100年への第一歩～」

日 時：6月8日(土)12:30～16:00

場 所：アルカディア市ヶ谷(私学会館)

※実行委員長：46 回卒 神保 渡

※従来は総会と懇親会を時間で切り替えてきたところ、切り替えず通しで開催。

懇親会の企画として三味線演奏(応援歌「明日に仰ぐ」)、オープニング映像の上映も好評を得た。伴う会報編纂は16 ページものとした。会場諸費用も諸物価高騰の時勢避けられず、参加会費を10%値上げした。210 人の参加目標数には達しなかったものの6名の来賓含め197名の参加を得て盛会裏に開催できた。

② 引き継ぎ会

日 時：8月3日(土)14:00 場 所：『take in studio』

出席者：第57回東京同窓会実行委員(46回)神保 渡ほか3名

第57回東京同窓会実行委員(47回)岡田英久ほか5名

百瀬三澤幹事長、福井総務委員長、戸田広報委員長、濱田 M 戦略委員長

森本総会支援委員長、二木副委員長、金森委員、川合委員

③ 総会指導委員会・広報委員会合同委員会

日 時：1月11日(土)13:30 場 所：『take in studio』

出席者：第58回東京同窓会実行委員(47回)

岡田英久、森清一、勝野美穂、二木ひろ美

戸田広報委員長、濱田 M 戦略委員長 森本総会支援委員長、大塚委員、金森委員

④ 実行委員会進捗確認・情報交換会

日 時：2月14日(金)19:00 場 所：For You Space(内神田)

出席者：第58回東京同窓会実行委員(47回)岡田英久他

森本総会支援委員長、金森委員、二木委員、

⑤ その他-1：実行委員会、総会支援委員会でメール、LINEWORKS による情報交換などを、

随時主要三役への報告・相談も含めて実施。代表幹事会、幹事会で報告を行った。

- ⑥ その他-2：総会支援委員会所管の同窓会備品の保管について有償とし、その保管料の支払いを行った。

[2] 2024 年度会計報告

項 目	実績(円)	内 訳
引き継ぎ会(6月)	17,000	46回から47回への引き継ぎ会
会報編集合同委員会(1月)	12,000	実行委員会、広報委員会、総会支援委員会
実行委員会との情報交換会(適宜)	11,796	実行委員会、総会支援委員会
諸経費	0	
備品保管委託費	45,000	2021~2024 年度分
合 計	85,796	

[3] 2025 度事業計画

① 総会・懇親会の実行支援

- 第 58 回総会・懇親会開催

日時：2025 年 6 月 14 日(土) 会場：アルカディア市谷(私学会館)3 階 富士の間

実行委員長：47 回卒岡田英久

- 通年

第 58 回総会・懇親会に向けた企画、事業規模、予算などについて意見・情報交換の実施開催を通じて同窓会員の動静把握と拡大に努める

- 2026 年 7 月頃 引き継ぎ会 (47 回から 48 回へ)

第 58 回実行委員会より結果報告と次期への引継ぎ

総会・懇親会の意義や役割、及び第 58 回の特色や前年からの変更点などの総括と相互確認

② 会報あがた編集の支援

- 2025 年 7 月頃 引き継ぎ会 (47 回から 48 回へ) などの場での会報あがた第 59 号制作に向けた基本スケジュールの確認

- 2025 年 11 月頃 会報編集のプレ打ち合わせ

- 2026 年 1 月 実行委員会・広報委員会・総会支援委員会による広報「あがた」編集会議の開催。

③ その他

- 総会・懇親会の開催に関わる「マニュアル」、「to do リスト」の更新

- 備品保管費用支払い

[4] 2025 度予算案

項 目	予算(円)	内 訳
引き継ぎ会(夏)	15,000	47回から48回への引き継ぎ会
会報編集合同委員会(1月)	15,000	実行委員会、広報委員会、総会支援委員会
実行委員会との情報交換会(適宜)	15,000	実行委員会、総会支援委員会
諸経費	5,000	
備品保管委託費	15,000	2025 年度分
合 計	65,000	

8. 次世代委員会

[1] 2024 年度事業報告

- 次世代を担う若手同窓会員参加の交流会開催(4/6, 9/21, 1/18)
- 体系的な人材獲得に向けた、松本同窓会本部とも連携した総会当番幹事年から前6年の同窓会員発掘の体系化検討、並びに関係者との意見交換実施(学校側、松本本部側)
- 学校側と東京同窓会人材連携のトライアル実施(1/24 課題探求発表会への若手同窓生参加)

[2] 2024 年度会計報告

項 目	実績(円)	内 訳
交流会 2024/4/6	7,546	
交通費 2024/5/10	7,000	母校訪問 東京松本往復1人×1回
交流会 2024/9/21	10,037	
交流会 2025/1/18	7,373	
合 計	31,956	

[1] 2025 年度事業計画

- ・ 松本同窓会本部(企画部 柏澤さんほか)とも連携した、次世代を担う総会当番幹事年より若手同窓会員(次世代会員)発掘の体系化検討とトライアルの実施
- ・ オンライン/オフライン併用した当番幹事回生前 6 年間を中心とした同窓会員の発掘・コネクション強化の推進(若手交流イベント、母校訪問・松本イベント参加など)
- ・ 母校と連携した若手人材開拓の検討とトライアル(母校イベント・活動の支援ほか)

[2] 2025 年度予算

項 目	予算(円)	内 訳
会議費(東京同窓会より)	40,000	交流会補助 10,000×4 回想定
交通費(東京同窓会より)	28,000	7,000×2 人×2 回
合 計	68,000	

9. 会計委員会

[1] 2024 年度事業報告

- ・ 2024 年 4 月 9 日 : 2024 年度会計監査予定が延期となり回覧にて監査実施
- ・ 2024 年 6 月 8 日 : 第 57 回総会にて 2024 年度一般会計及び特別会計決算の報告
- ・ 2024 年 9 月 28 日 : 高 46 回実行委員会の総会・懇親会(仮) 決算内容を受理
- ・ 2025 年 3 月 29 日 : 高 46 回実行委員会の総会・懇親会決算報告(予定)

[2] 2024 年度会計報告

項 目	実績(円)	内 訳
会議費	6,530	貸会議室、飲食代
事務費	624	コピー用紙代、
発送費	0	
合 計	7,154	

[3] 2025 年度事業計画

- ・ 2024 年度会計報告をまとめ監査を受ける。
- ・ 総務委員長と協力し、年度予算案を立案し幹事会に提案する。
- ・ 会計データ、書類の取扱方法を検討する。
- ・ 会計委員会内での作業継承・分担を図る。
- ・ 実行委員会の総会・懇親会決算書を確認し幹事会に報告する。

[4] 2025 年度予算

項 目	予算(円)	内 訳
会議費	16,000	会計監査、会議費
事務費	2,000	事務用品
発送費	2,000	書類発送等
合 計	20,000	

10. 事務局

[1] 2024年度事業報告

1. 幹事会案内

幹事会の案内は書面からメール(電話)に変更し通信費を削減。

2. 会報不達者の新住所確認(昨年度不達者 163 名)。
3. 松本本会からの情報をもとに 184 名を新規登録。
4. 第 57 回総会回答、レディース等各委員会からの情報に基づき名簿整理実行。

[2] 2024年度事務局決算

項 目	実績(円)	内 訳
発送費	0	発送費(委嘱状・会報・その他)
会議費	0	会議費
雑費	5,413	事務用品(名札・名刺用印刷用紙)
合 計	0	

[3] 2025年度事業計画

- ・ 若手の新規加入者及び物故者の整理等名簿管理の充実。(松本本会からのデータ提供)
- ・ 各委員会と連携のうえ事務全般についての処理を行う。

- ・ 事務局人材の確保。

[4] 2025年度事務局予算

項 目	予算(円)	内 訳
幹事会案内制作・郵送費	10,000	幹事会案内
会議費	20,000	打合会議費補助
雑費	7,000	事務用品
合 計	37,000	

11. 縣陵同好会

アルペン会

[1] 第90回アルペン会大会報告 新型コロナウイルス感染拡大防止に注意して開催

- ① 開催日等：2024年4月11日(木) 快晴 参加者34名(内初参加4名, ゲスト5名)
- ② 会 場：山梨県上野原カントリークラブ 新ペリアハンディ戦
- ③ 優勝者：矢崎 学(37回)、準優勝：山口伸真介(18回)、3位：丸山友幸(39回)
- ④ 第90回アルペン会特別参加賞として保冷ボトルを参加者に配布し功労賞として奥原弘夫(11回)山本晴弘(13回)に贈呈、初参加者に初参加者賞、ゲスト参加者にゲスト賞贈呈
寄付金：佐藤悦雄(5000円)、賞品：奥原弘夫(ボール1打)山本晴弘(ボール3打)、
青柳善久(キャディバック)、角間裕介(ベルト、シャツ)、丸山友幸(新米5kg x 5, 大信州酒 x 2)

第91回 開催日：2024年10月24日(木) 快晴 参加者29名(内初参加25名, ゲスト4名)

- ① 会 場：山梨県上野原カントリークラブ 新ペリアハンディ戦
- ② 優勝者：優勝者：山本晴弘(13回)、準優勝：中野康彦(16回)、3位：丸山友幸(39回)
- ③ 青柳善久(キャディバック)、角間裕介(ベルト、シャツ、その他多数)、
丸山友幸(新米5kg x 10、大信州酒 x 2)

[会計報告]

第90回アルペン会

項 目	収 入(円)	支 出(円)	内 訳
前回繰越金	103,811		
第90回会費	102,000		34名 @3,000
同窓会補助	20,000		
広告費		10,000	同総会誌「あがた」
開催経費		8,900	通信等
参加賞、賞品代		86,100	参加賞45,500、景品等40,600
チャリティ、寄付	31,400	34,000	チャリティ26,400 寄付5,000
お礼		13,200	
パーティー費		37,400	
R6 会議費		20,000	
合 計	257,211	175,600	次期繰越金81,611

第91回アルペン会

項 目	収 入(円)	支 出(円)	内 訳
前回繰越金	81,611		
第91回会費	87,000		29名@3,000
景品等		49,491	
パーティー費		37,400	
事前準備会議	45,000	52,900	通信等
合 計	213,611	133,391	次期繰越金80,220

[2] 2025年度計画と予算

第92回アルペン会 開催予定

開催日：2025年4月24日(木) 場所：上野原カントリークラブ 参加予定：36名

第93回アルペン会 開催予定

開催日：2025年10月23日(木) 場所：未定 参加予定：40名

予算：同好会補助20,000円、参加費3,000円/人を予定

項 目	収 入(円)	支 出(円)	内 訳
-----	--------	--------	-----

前回繰越金	80,220		
第92回会費	120,000	90,000	40名 @3,000/@2,300
第91回会費	120,000	90,000	40名 @3,000/@2,300
同窓会補助	20,000		
広告費		10,000	同総会誌「あがた」
開催経費		90,000	通信・写真・広告費等
会議費		20,000	
合 計	340,220	280,000	次期繰越金 60,220

1. 会則について 引き続き会員同伴のゲスト参加を認める
2. 新会長の選任 中野康彦（高16回）氏を会長とする

東虹会

〔1〕2024年度活動報告

3月30日(土)第35回花見会

上野公園→東京芸大前→谷中墓地→JR日暮里駅まで、満開の桜を眺めながらゆっくり散策
15名参加

11月29日(金)忘年会 @麴町味彩酒房「仁」 16名参加

〔2〕2025年度計画

4月26日 第36回花見会に代えて第8回東虹展に向けての集まりを予定

第8回東虹展@いりや画廊 2026年12月7日(月)～12日(土) 予定

11月28日(金)忘年会 @麴町味彩酒房「仁」

あひるの子会

〔1〕2024年度活動報告

定時練習：20回開催(1回2時間)

@武蔵野文化会館、品川区立文化センター、旗の台文化センター

白馬合宿：5月5日(日)～6日(月) @61回卒早川聖也氏実家ペンション

〔2〕2024年度決算報告(2024年4月～2025年3月・見込み含む)

項 目	収 入(円)	支 出(円)	残 高
前回繰越金			93,095
会費収入	272,000		
同窓会補助	10,000		
雑収入	6,387		
指導料		168,000	
会場費		43,600	
その他費用		41,022	
合 計	288,387	252,622	128,860

〔3〕2025年度計画

定時練習：原則、第一・第三日曜日の14:00～16:00

@武蔵野文化会館、品川区立文化センター、旗の台文化センター

白馬合宿：5月3日(土)～4日(日) @61回卒早川聖也氏実家ペンション

〔4〕2025年度予算

項 目	収 入(円)	支 出(円)	内 訳
前期繰越金	128,860		
会費	264,000		月@2,000円×11名×12ヶ月
指導料		160,000	1回@8,000円(2名)×20回
会場使用料		50,000	武蔵野市民文化会館他20回
白馬合宿関連		40,000	指導者指導料・交通費・宿泊費用
その他		20,000	楽譜代、音源作成料、コピー代
同好会補助費	10,000		
合 計	274,000	270,000	

縣陵東京同窓会略史 「縣陵のあゆみ」・縮刷版「あがた」より引用

西 曆	和 曆	事 項
1923 年	大正 12 年	長野県松本第二中学校開校 初代校長 小松武平校長 校章制定
1928 年	昭和 3 年	第 1 回卒業式 同窓会設立 初代会長小松武平校長
1929 年	昭和 4 年	校歌制定 (作詞: 高野辰之、作曲: 信時潔)
1943 年	昭和 18 年	同窓会東京支部発足 笠原正文 (中 2) 支部長就任
1947 年	昭和 22 年	東京同窓会 第 1 回総会・懇親会開催 初代会長樋口和博 (中 1) 就任
1948 年	昭和 23 年	第二中学廃止、長野県松本県ヶ丘高等学校開校 白線 2 本学生帽
1950 年	昭和 25 年	本部同窓会 社団法人設立認可登記 樋口和博理事長
1968 年	昭和 43 年	東京同窓会 会則発効 初代会長樋口和博 (中 1) 就任
1969 年	昭和 44 年	第 1 回アルペン会開催: 赤羽 GC、第 10 回総会・懇親会開催
1980 年	昭和 55 年	第 1 回卒業生「一期会」卒業 30 年「母校愛のリレー」発足
1981 年	昭和 56 年	2 代目会長 根本静雄 (中 5) 就任 会報「あがた」1 号発行
1983 年	昭和 58 年	松本本部「同窓会報」発行
1986 年	昭和 60 年	東虹会発足
1987 年	昭和 61 年	第 19 回総会・懇親会 初代実行委員長 濱一昌 (高 8 回) 就任
1990 年	平成 2 年	3 代目会長 大澤清重 (中 13) 就任 松本本部会費制導入
1993 年	平成 5 年	長野県同窓連 ふるさと交流同窓会開催
1994 年	平成 6 年	阪神大震災
1995 年	平成 7 年	5 年委員会発足 同窓会会則改正
1996 年	平成 8 年	「軟庭 OB 会」発足
1998 年	平成 10 年	4 代目会長 山岸光臣 (高 3) 就任 年会費・終身会費導入
1999 年	平成 11 年	第 7 回同窓会名簿発行 縣陵レディース発足東京湾クルーズ実施
2000 年	平成 12 年	東京同窓会「ホームページ」開設
2003 年	平成 15 年	縣陵同窓会 80 周年記念事業 松本本部終身会費廃止
2005 年	平成 17 年	5 代目会長 小林全 (高 4) 就任
2007 年	平成 19 年	東京同窓会復活 60 周年 第 40 回総会・懇親会開催
2008 年	平成 20 年	会報「あがた」30 号 「丘の会」発足
2009 年	平成 21 年	第 62 回アルペン会開催
2010 年	平成 22 年	記念事業「あがた縮刷版」松本本部 2010 年版会員録 発行
2011 年	平成 23 年	東日本大震災義援金寄付 ホームページリニューアル
2012 年	平成 24 年	6 代目会長 濱 一昌 (高 8) 就任
2013 年	平成 25 年	縣陵同窓会 90 周年記念事業 (大縣陵祭) 神田ガード下縣陵会発足
2014 年	平成 26 年	7 代目会長 平沢和久 (高 9) 就任 同窓会会則改正
2015 年	平成 27 年	縣陵レディース「木更津お座敷列車」107 名参加
2016 年	平成 28 年	巢山副会長 (高 11) が東京同窓連の第 7 代目会長に選任される
2017 年	平成 29 年	縣陵東京同窓会 第 50 回総会・懇親会を实行
2018 年	平成 30 年	8 代目会長佐藤悦雄 (高 10) 就任 事務局移転
2019 年	令和元年	母校創立 100 周年に向けて各委員会の具体的な取組みを開始
2020 年	令和 2 年	新型コロナウイルスの影響で 6 月の東京同窓会・懇親会中止
2021 年	令和 3 年	母校演劇部全国大会出場、女子テニス部全国大会出場
2022 年	令和 4 年	9 代目会長久保田昇子 (高 18) 就任 初代女性会長
2023 年	令和 5 年	母校創立 100 周年記念式典を 9 月 30 日に喜山倶楽部で開催
2024 年	2024 年	同窓会会則・運営細則改正、同好会規程の作成